

標 題 : Mediterranean diet, antioxidants and cancer: the need for randomized trials
地中海食事、抗酸化物と癌：ランダム化試験の必要性

著 者 : M. A. Martinez-Gonzalez and R. Estruch (スペイン ナバラ大学 医学部
疫学・公衆衛生学科)

掲 載 誌 : Eur. J. Cancer Prev. 13: 327-335 (2004)

要 旨 :

栄養疫学で、伝統的な方法は単一の栄養素または食品を評価してきた。
現在、食事パターンについて関心が高まっている。
食事全体による食事パターンの研究は、必要で補足的な方法を示す。
あらかじめ定義したパターンの中で、とても美味しい伝統的な地中海食事は、
癌の食事予防で最初に選択する多くの選択肢がある。
しかし、最も頻度の高い癌を予防するその能力に関するしっかりした疫学的な
証拠は少ない。
大規模で良く計画されたコホート研究と併用して、単なる抗酸化サプリメント
ではなくて食事全体の方法を用いるランダム化試験が、地中海諸国で必要である。

キーワード : 生態学的錯誤、フラボノイド、低脂肪食事、1価不飽和脂肪、オリーブ油、
ポリフェノール、残差交絡
